

議会事務局 (gikai@pref.kagawa.lg.jp)

差出人 :

宛先 : gikai@pref.kagawa.lg.jp

CC :

件名 : ネット・ゲーム依存症対策条例 パブリック・コメントへの意見

日時 : 2020年01月23日(木) 16:16

氏名

年齢

住所

電話番号

ネット・ゲーム依存症対策条例について

大まかには賛成ですが

第18条の細かい制限について少し。

義務教育修了前の子供について午後9時までの件ですが

学校が終わって、塾等行った後、夕食、風呂を終えると9時過ぎてしまいます。

それ以外の子供の10時ですら過ぎることもあります。

利用時間のみの表記でよろしいかと思いますがいかがでしょうか。

どうしても時間で括りたいなら「好ましい」程度の表記で良いかと。

生活習慣を守れる家庭や子供は、時間は守ると思います。

家庭環境も、24時間中働ける職業が増え

9時から17時の働く家庭ばかりでは無いので

それぞれの生活に合わせた案にするなら利用時間だけに絞った方が良いと思います。

深夜近くは睡眠を駄目にするのでそういうのは入れると良いとは思いますが。

自分も家族もゲーム世代で家族全員家庭ゲーム機、スマホのネットゲームもしています。

子供はもう成人ですが、ゲームは生活の一部で、同じゲームをして会話の一つになっています。

そんな環境のせいかゲーム時間など隠すこと無く、依存症にもなることは無かったです。

ゲームを与えている割にゲームに理解の無い家庭があります。

何をやっているか理解していれば、課金レベル、

ゲームを立ち上げてどれぐらいの時間で1日やれる、終われるかがわかります。

わからないから、ほおっておくし、課金の内容、システムもわからない。

子供は親をよく見えています。

自分のスマホはフィルターかかっている、親のはかかっていないから

ゲームは親のスマホでするのは普通です。パソコンも同じ。

結局、大人(親)の責任です。

最後に、予防対策、相談支援等の相談窓口を広げるのは

依存症の傾向が見られる子供の親には大変必要だと思います。

ゲームが好きなのでほとんどのゲームは悪くないと思っています。

香川県で初めてこのような条例が出ることにびっくりして

意見を書きましたが、ゲーム障害や依存症は病気です。

予防策は必要だと思います。

条例がゲームの好きな子供達の心の圧迫にならないように。

長い文章ですみませんでした。

1.html

議会事務局 (gikai@pref.kagawa.lg.jp)

差出人 : [REDACTED]
宛先 : gikai@pref.kagawa.lg.jp
CC :
件名 : パブリック・コメントへの意見
日時 : 2020年01月23日(木) 22:52

香川県ネット・ゲーム依存症対策条例素案について
香川県内に住所を有する者として回答いたします。

氏名 : [REDACTED]

年齢 : [REDACTED]

住所 : [REDACTED]

電話番号 : [REDACTED]

素案18条について

下記の通り意見します。

(1) 内発的な動機づけを妨げないように十分注意すべきであること。現在の条文に
おける「基準とする」という文言においても、基準を変えても良いのか、その際に子供の自主性は担保されるのか、等の観点が盛り込まれるべきであること。基準とする
ことが実質規制ととらえられかねないこと。家庭内の自由、子供の自主性の尊重は十分に尊重されねばならないこと。

(2) ネット・ゲーム依存症の防止について、ゲームと依存症を他の子供を取り巻く
問題を含めた研究を十分に行うべきであること。学力低下やひきこもり、睡眠障害を

引き起こす他の社会的要因（いじめ、ネグレクト等）を矮小化させてしまい、本来の疾患を見逃してしまう場合がある。ゲームが原因と明確に言えない場合は、依存に対する対処そのものとして間違っていることになるので、条例制定の前に多角的な視点からの検討がされること。

以上、よろしくお願いいたします。

議会事務局 (gikai@pref.kagawa.lg.jp)

差出人 : [REDACTED]

宛先 : gikai@pref.kagawa.lg.jp

CC :

件名 : パブリック・コメントへの意見

日時 : 2020年01月28日(火) 13:17

氏名 [REDACTED]

年齢 [REDACTED]

住所 [REDACTED]

電話番号 [REDACTED]

子供の健全な育成には必要だと思うが、香川県単独では難しい問題だと思うので他府県、国などと連携が必要だと思います。

議会事務局 (gikai@pref.kagawa.lg.jp)

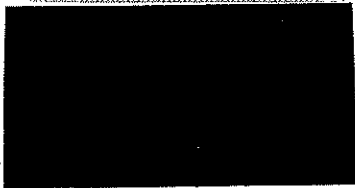
差出人 : 

宛先 : gikai@pref.kagawa.lg.jp

CC :

件名 :

日時 : 2020年01月28日(火) 14:24



タイマー付きの時間制限をもうける

iPhoneから送信

議会事務局 (gikai@pref.kagawa.lg.jp)

差出人 :

宛先 : gikai@pref.kagawa.lg.jp

CC :

件名 : パブリック・コメントへの意見

日時 : 2020年01月28日(火) 14:19

氏名

年齢

住所

電話番号

問題の背景や目的に賛同できる。

(子どものスマートフォン使用等の制限)において「基準」とする時間等が示されて
いますが、「目安」の時間としてはいかがかと思う。

議会事務局 (gikai@pref.kagawa.lg.jp)差出人 : [REDACTED]

宛先 : gikai@pref.kagawa.lg.jp

CC :

件名 : 「パブリック・コメントへの意見」

日時 : 2020年02月05日(水) 08:33

香川県議会事務局政務調査課御中

「パブリック・コメントへの意見」

○ 【香川県ネット・ゲーム依存症対策条例（仮称）（素案）】について
意見

18 条 2 項について

唯一具体的な数値が記載されているが、

- ・ 本項の規定で分別される子どもの年齢範囲が粗い（義務教育終了前後の 2 段階）

- ・ その結果、幼児と義務教育終了直前が同じ基準を適用(知識・理解程度の違い)

私見として

1) 18 条 1 項遵守のための補足なので本項の削除または数値削除すべき

2) もし数値化するなら、18 条 1 項で規定する話し合いを促進するため、子ども

○ (18 歳以下) の知識・理解程度に適応した基準になるように傾斜した設定が必要

ちなみに、

孫(3 歳)は、保護者が協力してインターネットに接続しスマートフォン、タブレット

にダウンロードしたお絵描きソフト・塗り絵ソフトで遊んでいるが、義務教育終了前と

同じ基準が適切と思えない

よって、この数値基準を共通認識とするためには「年齢範囲の 2 段階分別で良い」と

いう根拠を知らしめる必要があると考える

提出者

氏名 : [REDACTED]

年齢: [REDACTED]

住所: [REDACTED]

電話番号: [REDACTED]

1.html

差出人：

CC:

日時：2020年02月05日(水) 20:15

!!! このインターネットメールには添付ファイルが含まれていたもので除外しました。
!!! 添付ファイルは「インターネットメール受信専用システム」で確認してください。
!!! <<システム管理者（香川県情報政策課）>>

条例が、学校が、保護者がルールを作っても、のめりこんでしまったらおしまい。ソフト面では限度がある。ハード面でゲームを提供している企業にお願いするしかないのではないか。たとえば、オンラインゲームにログインして90分たったら「あと10分で自動的にログオフされます」と画面に出るとか、ゲームでの順位付けをやめるとか、ログインしたときに、脳が冒されている画像が出てくるとか、ピストルで撃ったり、人が撃たれたときの音もすべてそういうゲームは無声にするとか、おもしろくなくすればいいのではないか。同じIDでは2週間に1日ゲームができない日を設けるのも

いい。とにかくゲームがおもしろくなくなれば依存はしないのではないかと思う。

子どもだけではない。ネットゲームに依存しているおとなに対しても何か求めたい。農林水産省元事務次官の事件のことが頭によぎる。

ソフト面だけではなく、ハード面での対策がかならず必要です。

①

[REDACTED]

②

[REDACTED]

③

[REDACTED]

④

[REDACTED]

議会事務局 (gikai@pref.kagawa.lg.jp)

差出人 :

宛先 : gikai@pref.kagawa.lg.jp

CC :

件名 : 香川県ネット・ゲーム依存症対策条例（仮称）素案について意見等

日時 : 2020年02月06日(木) 18:19

香川県議会事務局政務調査課 御中

お世話になっております。

氏名 :

年齢 :

住所 :

電話番号 :

意見等 : ネット・ゲーム依存症の対策等を行なっても別の依存症をうみだすのではないだろうか。何かに依存しなければならない社会の改革をお願いしたい。子どもが大人になった時に自立できる環境が必要だ。そのような取り組みはあるのだろうか。また、遊びに関しての法律は必要である。

以上、よろしくお願いします。

--

[Redacted signature block]

議会事務局 (gikai@pref.kagawa.lg.jp)

差出人 :

宛先 : gikai@pref.kagawa.lg.jp

CC :

件名 : 香川県ネット・ゲーム依存症対策条例（仮称）素案について意見等（訂正）

日時 : 2020年02月06日(木) 20:02

香川県議会事務局政務調査課 御中

本日2/6（木）に意見等を提出した [REDACTED] です。






訂正箇所があります。

『遊びに関する法律が必要だ。』の箇所ですが（支配的でないこと）を付け加えてください。

お手数おかけして申し訳ありませんが、よろしくお願いいたします。

[REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]



香川県ネット・ゲーム依存症対策条例（仮称）素案についてのご意見	
個人／法人等	次のうち、該当するものの番号を○で囲んでください。 ① 個人 / 2. 法人・団体等
氏 名 <small>（法人・団体等の場合には事業者名・記入担当者名を記入）</small>	
住 所 <small>（法人・団体等の場合には主たる事業所の所在地を記入）</small>	
年 齢	個人の方のみご記入ください。  歳
性 別	個人の方のみご記入ください。 
事 業 内 容	法人・団体等の方のみご記入ください。
連絡先(電話番号)	
賛成・反対の有無	次のうち、該当するものの番号を○で囲んでください。 ①. 賛成 / ②. 反対
御意見及びその理由	ネット・ゲームが全て悪ではないが、子どもの健全な成長に支障が出る程の依存については、家庭において、話し合っていくべきものだと考えます。現代の社会現象の一つであり、依存症に陥らないための啓発は必要だと思いますが、条例については、どこまで規制すべきとか、疑問もあります。

香川県ネット・ゲーム依存症対策条例（仮称）素案についてのパブリック・コメント

氏名

年齢

住所

電話番号

条例内容について、賛成の意見も、反対の意見も出ることが言い分としては、理解できる。

その上で、子ども3人を育てる我が家の現状と照らし合わせて個人的な意見を申し上げる。

現在、小学生の長男・長女は1日3～4時間はタブレットにかじりついていて、リアルの友達と積極的に遊んだりする訳でもないし、宿題よりも言い訳つけてスマホで遊ぶことを優先させるから怒ったりもするが、その場限りで根本的な解決にはなっていないから、どのように注意したり、接していいのかなと頭を悩ましている。

しかし、やはり仕事や付き合い、家事などもあり、毎日監視するように、1時間～1.5時間と決められたら実質管理しきれないし、日々の生活に追われて夫婦ともに疲れていたら、どちらがかなりするなどで擦り合いになったりで険悪になり、家庭内が余計にいい事にならないような向きも考えられる。その為、現状、長時間のゲームなどを注意こそすれど、そこまで押さえつけるようなことはしていない。

個人的には反対までとは言わないが、「両手をあげて大賛成で条例成立に全面協力します。」となるにはもっと身近で信頼できるデータが欲しいというのが正直な気持ちである。

香川県ネット・ゲーム依存症対策条例（仮称）素案についてのパブリック・コメント

氏名

年齢

住所

電話番号

そもそも、各家庭でルール決めなどはするべきであると考えます。

条例があるからやめようね？と、親が子供に言いやすくなるかもしれないが、子供からすると、条例？はあ？という感じになると思う。

現在、親である私自身がゲーム三昧で子どもにゲームをやめろという資格がないと感じている。とはいえ、我が家では、平日は30分。土日は1時間とルールを決めている。

ゲームとてうまく使えば子どもとのコミュニケーションツールになる。

現在の問題は、やりだしたら親も含めて止まらなくなっているというところである。

香川県ネット・ゲーム依存症対策条例（仮称）素案についてのパブリック・コメント

氏名

年齢

住所

電話番号

条例自体を見ると、とても良い事だと思う。

だが、結局親がそこまで管理しきれるかという点と、それを条例として香川県民が全員守れるかとなると疑問に感じる。

実際に私も仕事に息子を連れていくこともあるので、静かに待機させるためにスマホを使ったりしている。

だが、この条例の話を聞いた時に、正確には無理でも、意識的に家ではスマホを与えるのを控えようと思ったり、使用する時間は気にするようになった。私の子どもはまだ未就学児で今の中学生、高校生の管理を親がどこまでやれるかが肝心だと思う。